

東邦大学医療センター大橋病院
肝胆膵外科・内視鏡外科
准教授 あさ い こう じ 浅井 浩司



肝臓・胆道・膵臓疾患に対する外科手術 —腹腔鏡手術から拡大手術まで—

●はじめに

当科では肝臓・胆道・膵臓疾患に対して良悪性問わず幅広く外科手術を行っています。その手術術式も近年増加傾向にある腹腔鏡下手術を広く採用しているとともに、広範囲浸潤がんを有する患者さんに対しては拡大手術も行っています。今回、当科で行っている肝臓・胆道・膵臓疾患に対する外科手術を紹介いたします。

●対象疾患

●肝臓疾患

- 肝臓悪性腫瘍（原発性・転移性）
- 巨大肝嚢胞（有症状症例）
- 肝内結石症（内科治療困難症例）

●胆道疾患

- 胆道悪性腫瘍（胆管がん、胆嚢がん、十二指腸乳頭部がん、など）
- 胆嚢良性疾患（胆嚢結石症、胆嚢腺筋腫症、胆嚢ポリープ、急性胆嚢炎、など）

●膵臓疾患

- 膵臓悪性腫瘍（原発性・転移性）
- 膵臓良悪性境界腫瘍（膵管内乳頭粘液性腫瘍：IPMN、粘液性嚢胞性腫瘍：MCN、膵神経内分泌細胞腫瘍：P-NEN、など）
- 慢性膵炎・膵石症（内科治療困難症例）

●当科における肝臓・胆道・膵臓手術の特色

- 良悪性問わず、肝胆膵疾患に幅広く対応しています。
- 消化器内科と連携し患者さんに最適な治療戦略を計画しています。
- 腹腔鏡手術を積極的に導入しています。
- 腹腔鏡下胆嚢摘出術に対しては単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術も導入しています。

- 急性胆嚢炎に対しては入院後早期の腹腔鏡下胆嚢摘出術を行っています。

●肝臓・胆道・膵臓外科グループの成績

- 年間の手術件数は200件を超えています（図1左上）。
- 腹腔鏡下胆嚢摘出術を除く、肝臓・胆道・膵臓の手術件数は年間50件前後を推移しています（図1右上）。これらには肝切除、膵切除、胆道再建手術などが含まれます。高難度手術とは肝臓では肝亜区域切除、区域切除、肝葉切除以上、胆道では胆嚢がん手術、膵臓では膵頭十二指腸切除術、膵癌に対する尾側膵切除術などの高度侵襲手術が含まれます。特に最近では腹腔鏡下肝切除症例が増加傾向にあります。2018年には肝切除の約80%が、2019年では約60%の患者さんに対して腹腔鏡下肝切除が行われました（図1左下）。通常の開腹肝切除では大きな創が必要になりますので、「傷の小さな」腹腔鏡下肝切除は患者さんにとって有益な手術術式であると考えています。

胆嚢良性疾患に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術は年間150件以上を施行しています（図右下）。胆嚢の炎症が軽度で、患者さんからの希望があれば、「傷の少なく目立ちにくい」単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術も行っています。

急性胆嚢炎の患者さんに対しては、患者さんの全身状態が良好であれば、入院後早期に腹腔鏡下胆嚢摘出術を積極的に行っています。今回、最近の成績をまとめました（図2）。直近3年間のまとめでは、術前の待機期間は1日で、入院後4日以内の早期手術を98%の患者さんに施行しました。腹腔鏡下手術で対応できず開腹手術に移行した患者さんは1例（1%）、術後合併症発生は2例（2%）と良好な結果を得ています。また、術後在院期間は3日、総入院期間も5日となっており、急性胆嚢炎の患者さんでも短い入院期間で対応可能となっています。

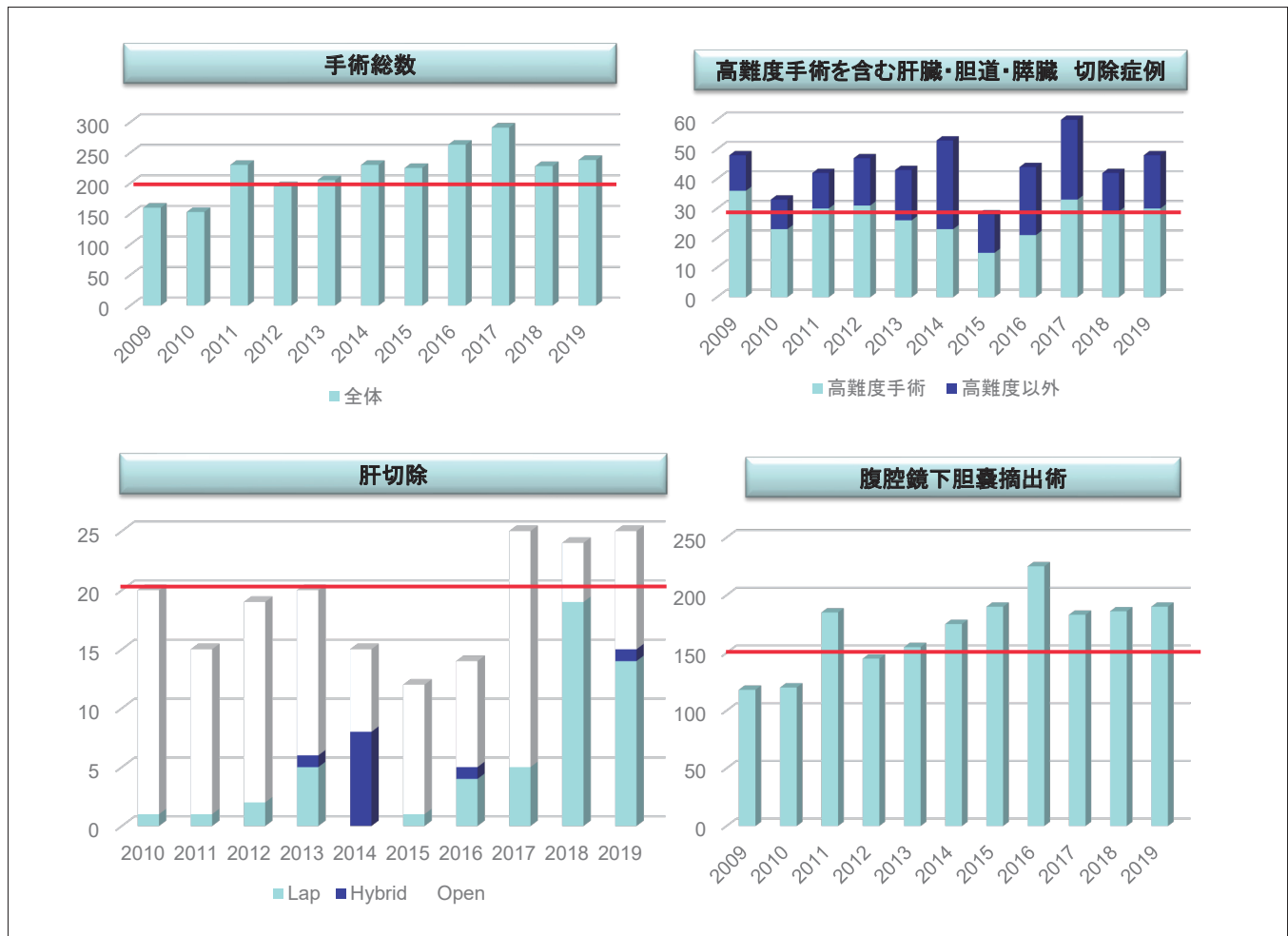


図 1

急性胆嚢炎に対する早期腹腔鏡手術

	2005.4~2016.9 (n=260)	2016.10~2019.10 (n=102)	P
抗血栓薬内服	52 (20.0%)	19 (18.6%)	0.767
顕著な局所炎症所見 (膿瘍性胆嚢炎など)	67 (25.8%)	38 (34.3%)	0.104
術前胆嚢ドレナージ施行	82 (31.5%)	22 (18.6%)	0.059
PTGBA	63 (24.2%)	21 (20.6%)	
PTGBD	10 (3.8%)	1 (1.0%)	
早期Lap-C(4日以内)	210 (80.8%)	100 (98.0%)	< 0.001
術前待機期間(日)	1 (0-30)	1 (0-9)	< 0.001
開腹移行	17 (6.5%)	1 (1.0%)	0.054
術後合併症	11 (4.2%)	2 (2.0%)	0.448
術後在院期間(日)	4 (2-43)	3 (1-41)	< 0.001
総入院期間(日)	7 (3-54)	5 (2-53)	< 0.001

Fisher's exact test, Mann-Whitney U test

図 2

●おわりに

肝胆膵外科グループの特色、成績を報告しました。個々の患者さんにとって最適な治療法を病院全体で検討していきたいと思っています。ご紹介お待ちしております。

外来日：火曜日 午前・午後

診療のご予約は・・・
病診連携部門あてに「診察・検査FAX予約申込書」をお送り下さい。

病診連携連絡先
病診連携部門
TEL: 03-3481-7385 FAX: 03-3468-6191

東邦大学
医療センター | **大橋病院**
Toho University Ohashi Medical Center

〒153-8515 東京都目黒区大橋2-22-36 電話 03-3468-1251
http://www.ohashi_med.toho-u.ac.jp/
 携帯用サイト http://www.ohashi_med.toho-u.ac.jp/m/